

# 平成4年度 和歌山県文化功労賞

こ やま ゆたか  
小 山 豊

住 所：和歌山県御坊市

出 身 地：和歌山県御坊市

生 年：昭和2年

## ◎業績及び経歴

県立日高中学校を卒業し、国民学校、青年学校の教員を勤められた後、自営業を営む傍ら文化財の調査研究にも携わっている。

昭和27年、御坊文化財研究会の前身、南紀郷土学会に入会し、本格的に文化財の研究をはじめめる。以来、南紀史跡顕彰会、その他の会員として文化財の調査研究を積まれた。

昭和40年の和歌山県文化財研究会並びに同御坊支部(御坊文化財研究会)の設立においては日高地方の中心的存在として尽力され、理事に就任される。御坊支部においては文化財めぐりの実施、研究例会、文化財講演会の開催など文化財の調査研究と保護保存に積極的な役割を果たしてこられた。

また昭和41年に御坊市、同55年には和歌山県文化財保護審議会委員に委嘱され、地域における文化財の保護に尽くされた。

これら長年にわたる功績により、昭和53年3月に和歌山県教育功労者表彰、同年6月に文化庁長官表彰、昭和63年には御坊市文化賞を受賞され、日高地方を中心とした地域の文化財の保護育成に貢献されている。

## ■現在

和歌山県文化財保護審議会委員  
和歌山県文化財センター評議員  
和歌山県文化財研究会副会長  
和歌山県名匠表彰選考委員会委員長

## ■主要論著

郷土史事典和歌山県(編著)  
和歌山県の民俗芸能(共著)  
御坊市史(編集委員長)  
近畿の生業農林業(共著)  
和歌山の研究(共著)  
紀州の祭と民俗(著書)

## ■主な表彰歴

昭和53年 和歌山県教育功労者表彰  
同 年 文化庁創設10周年記念功労者表彰  
昭和63年 御坊市文化賞